

初参加者からシリーズ常連組まで、5歳から65歳の総勢204名が思い思いに楽しんだ1日

**Burton Mystery Series 2月15日 青空広がるスキージャンプ勝山にて開催**

[Burton Mystery Series](#) #BurtonMysterySeries

Burtonは、プロからビギナーまでのスキルの違いはもちろんのこと、年齢や性別に限らず様々な違いを尊重することであらゆるスノーボーダーが参加できる、グラスルーツバンクドスラロームイベント「Burton Mystery Series」スキージャンプ勝山を、2025年2月15日（土）に開催いたしました。

Burton Mystery Seriesは、スノーボードを軸としながら、それぞれのエリアにおけるリゾートや地域コミュニティ等と連携しつつ、その場を共有する全ての人々が一体となって盛り上がることができ、その地域特有のスノーボードコミュニティが成長していく起点となるようなイベントを目指しています。2021年に始まったBurton Mystery Seriesは、これまで北米・ヨーロッパ・アジア・オセアニアの様々なリゾートで開催され、各地特有の盛り上がりを生み出しながら、スノーボードコミュニティの創造を続けています。レベルを問わずより多くのスノーボーダーが参加し、勝ち負けを問わず皆が楽しめるように、全世界統一のフォーマットとしてバンクドスラロームを採用しています。

スキージャンプ勝山では2回目の開催となったイベント当日、今回が初めての挑戦という参加者から、これまで各地で行われてきたBurton Mystery Seriesの常連参加ボーダーを含む、5歳から65歳まで幅広い年齢層のスノーボーダー総勢209名が集結しました。中には、おじいちゃんと孫と一緒にエントリーするファミリーも現れました。バンクドスラロームでは、エントリーしたスノーボーダー全員が、楽しみながらも自らのベストを尽くすべく、程よい緊張感と共にプッシュしていました。パークエリアでは、Burtonライダーの[イウファ・ラナスタッダー](#)らが、スタイリッシュなライディングで会場を沸かせつつ、参加者と写真を撮るなど和やかな雰囲気の中で皆が楽しんでいました。

またパークエリアには、23枚の太陽光パネルを設置し、発電されたエネルギーで動くロープトウを導入しました。このDIGGIN' MAGAZINEによる「FUTURE LAB.」と題された“太陽光発電でロープトウを動かすチャレンジ”は、地球環境への負荷低減や雪のある豊かな自然を次世代に繋げていくための体験機会として展開されました。ロープトウは、雪面上を滑走して移動する専用の搬器に跨って、利用者が雪面を滑りながら登る簡易リフトです。普段中々見られないリフトに参加者も興味津々で、太陽光の力でゆっくりと動くロープトウを多くのスノーボーダーが体験していました。



## Burton Mystery Series スキージャンプ勝山 当日の様子



Burtonの活動の全ては、ブランドが掲げる「[パーパス](#)」に基づいています。山をフィールドとして楽しむスノーボードのブランドとして、「人」、「地球」、そして「スノーボード」のためにできることは何か？を常に追求し、行動に移しています。今シーズン展開されているプロダクトの一つ一つにも、それらの想いが込められています。

## Burtonのパーパスについて

私たちが目指す未来は明確です。  
関わる全ての人々にポジティブな影響を与えること。  
環境への負荷を最小限に抑えること。  
そして、思いっきりスノーボードを楽しむことです。

### 人々のために

人々を尊重するという事は、公正な賃金を支払い、責任ある調達を徹底し、誰もが歓迎されるコミュニティを築くことです。

### 地球のために

環境への負荷を最小限にする。そのために必要なことは、CO2の排出量を削減し、地球や人々にとって安全で、かつ長く使えるプロダクトを作ることです。

### スノーボードのために

私たちの使命は、スノーボードの未来を守り、誰もがライディングを楽しめる世の中にあることです。

## 2025ゴール

### クライメートポジティブに向かって

私たちは、2025年までのクライメートポジティブ達成を目指します。そのために、SBTi (Science Based Targets イニシアティブ) に沿ってカーボンフットプリントを削減し、その排出量を相殺するための投資を行い、そして気候変動を引き起こす構造レベルでの変革を提唱します。

Certified



### BurtonはBコーポレーション認証企業

「B Corporation (Bコーポレーション)」=「B Corp (Bコープ)」とは、米国の非営利団体B Labがおこなっている、社会や環境に配慮した公益性の高い企業に対する国際的な認証制度。Burtonは、スノーボードカンパニーとして初めて2019年に認証を取得し、2024年には北米・ヨーロッパ・アジア太平洋エリアにおいて、Burton及びAnonブランドにて再認証されました。

## Burtonについて

[ジェイク・バートン・カーペンター](#)は、1977年にアメリカ・バーモント州のガレージでスノーボード作りを始め、Burton Snowboardsを設立。以後、生涯をスノーボードに捧げました。Burtonは、創業時より画期的なプロダクトライン、リゾートに対する草の根的努力、そしてトップレベルのチームライダーにより、スノーボードを裏山での遊び道具から、ワールドクラスのスポーツへと成長させることにおいて、極めて重要な役割を果たしてきました。現在は、スノーボードギアとアウトドアに関連する業界トップのプロダクトをデザイン、製造しています。アウトドア/ウィンタースポーツ業界のサステナビリティ・リーダーとして、スノーボードの企業として世界で初めてB-Corp認証を取得しました。Burtonはドナ・カーペンターにより所有されているプライベートカンパニーで、アメリカ・バーモント州バーリントンに本社、オーストリア、日本、オーストラリア、カナダ、中国にオフィスを置いています。詳しくは[www.burton.com](http://www.burton.com)をご覧ください。